平成25年2月6日

各 位

上場会社名　株式会社 ファーストエスコ
代表者　代表取締役社長 島崎 知格
（コード番号　9514）
問合せ先責任者　常務取締役管理本部長 小池 久士
（TEL　03-5299-8525）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年８月14日に公表した平成25年６月期（平成24年７月１日～平成25年６月30日）の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年6月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成24年7月1日～平成24年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,000	150	100	80	549.82
今回修正予想(B)	2,661	194	79	△187	―
増減額(B-A)	△339	44	△21	△267	
増減率(%)	△11.3	29.4	△21.0	△333.8	
(ご参考)前期第2四半期実績（平成24年6月期第2四半期）	2,757	112	60	49	340.72

平成25年6月期通期連結業績予想数値の修正（平成24年7月1日～平成25年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,800	330	220	200	1,374.56
今回修正予想(B)	5,700	450	350	80	549.82
増減額(B-A)	△100	120	130	△120	
増減率(%)	△1.7	36.4	59.1	△60.0	
(ご参考)前期実績（平成24年6月期）	5,576	303	187	250	1,720.35

修正の理由

[売上高]
省エネルギー支援サービス事業のオンサイト自家発電プロジェクトの契約更改で燃料調達方法の変更に起因するエネルギーサービスの従量料金の売上高が減少した一方、再生可能エネルギーの固定価格買取制度を背景とした太陽光発電設備の導入、設置に係る受注は第3四半期に集中し、また、新たに子会社太陽光発電所が3月を目処に稼動を開始する予定であることから、第2四半期では当初の予想から339百万円減少し2,661百万円、通期では100百万円減少し5,700百万円となる見込みです。

[営業利益]
省エネルギー支援サービス事業の既存プロジェクトが安定的な稼動を維持したこと、グリーンエナジー事業の木質バイオマス燃料の拡販が順調に推移したこと、また、子会社発電所の稼動等により当初見込みを上回る見通しとなりました。
この結果、第2四半期では当初の予想から44百万円増加し194百万円、通期では120百万円増加し450百万円となる見込みです。

[経常利益]
省エネルギー支援サービス事業の一般債権に係る貸倒引当金繰入額が増加し第2四半期では当初の予想から21百万円減少し79百万円、通期では営業利益の増加により130百万円増加し350百万円となる見込みです。

[当期純利益]
省エネルギー支援サービス事業の一部の資産について、減損処理を実施することとしたため第2四半期では当初の予想から267百万円減少し187百万円の損失、通期では120百万円減少し80百万円となる見込みです。

（注）上記予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる場合があります。

以 上